

『ジョージ・エリオット研究』(*The George Eliot Review of Japan*) 投稿規定

1. 投稿者は原則として日本ジョージ・エリオット協会会員であること。
2. 論文は未発表のものであること。ただし、すでに口頭発表し、その旨明記している場合は、審査対象とする。
3. 投稿原稿は、原則として Microsoft Word で作成し、A4 用紙に横書きしたものとする。

日本語論文の場合は A4 用紙 35 字×30 行で 14 頁以内。

英語論文の場合 6,000 語以内（ネイティブチェックを受けることを推奨する）。なお、日本語論文には必ず英語のシノプシス（300 語程度）を添付すること。

日本語論文、英語論文とも、題名、注、引用文献、図版、その他一切を規定文字のうちに収めることとする。また、図版等は、挿入箇所と大きさを原稿の中で指定すること(例：原稿の p. 5 に 20 字×25 行の大きさで図 1 を挿入)。

以上の点をチェックシートに記入し、確認する（チェックシートの詳細については <http://www.g-eliot.jp/tokokitei.new.pdf> 参照）。

4. 論文 1 部とチェックシート 1 部を、添付ファイルで、日本ジョージ・エリオット協会事務局 (georgeeliot.japan@gmail.com) に送付する。
5. 書式上の注意

イ. 原則として、日本語は MS 明朝、英語は Times New Roman を使用。

ロ. タイトルは 14 ポイントで太字、章題は 12 ポイントで太字、氏名・本文・注・引用文献等は 12 ポイント、独立引用文は 11 ポイントとする。

ハ. 注と参考文献は、それぞれ分けて原稿末尾にまとめて付けること。

ニ. 外国人の人名、地名、書名等は少なくとも初出の箇所で原名を書く。

ホ. その他、書式の細部に関しては、原則として、*MLA Handbook, 8th edition*、あるいは『*MLAハンドブック 第8版*』（秀和システム、2017）に準ずる。「原稿見本」(<http://www.g-eliot.jp/ronsyu.htm>) 及び「引用文献見本」(<http://www.g-eliot.jp/ronsyu.htm>) を参照。

6. 住所・電話番号・メールアドレス、その他をチェックシートに記入する。

7. 原稿の採否および掲載の時期は編集委員会が決定する。
8. 原稿の締切日は4月1日（厳守）とする。
9. 執筆者の校正は初校のみとする。校正は植字上の誤りに関するもののみとし、内容に関する訂正加筆は原則として認められない。
10. 掲載された論文等は一定期間を経た後に電子化され、インターネット上に公開される。公開を望まない場合は、事務局に申し出ることにより、非公開とすることができる。

<チェックシート>

『ジョージ・エリオット研究』に投稿の際、原稿に添付してください。

和文表題		
英文表題		
氏名	漢字	
	ふりがな	
	ローマ字	
原稿内容		字数：日本語論文 [日本語 A4 用紙 35 字×30 行で 14 枚以内] () 枚 英語論文 [6,000 語以内] () 語 表：() 枚・図：() 枚・写真：() 枚
自宅	郵便番号	

	住所	
	電話番号	
	メール	
所属先	所属研究 教育機関 と身分	
	郵便番号 住所	
	電話番号	
	メール	

* 著者校正などの送付先として、ご希望があれば、自宅・所属先のいずれかを○で囲んでください。

* 送信後は、事務局からの受領確認のメールをかならずご確認ください。受領確認のメールが届かない場合は、再送信をお願いします。

【添付ファイルで事務局に送付する物】

チェックシート 1部 論文 1部 英語シノプシス（日本語論文の場合のみ） 1部

【原稿形態】

- Microsoft Word で作成しているか
- 字数・行数は守られているか
- 書式は *MLA Handbook, 8th edition*、あるいは『MLA ハンドブック 第8版』（秀和システム、2017）に準じているか